

## 大島で農業を始める方のために



▶周防大島みかんいきいき営農塾開講式であいさつする、椎木宮農塾長

5月15日、みかん産地に新たな担い手を育成するために開催されている、「周防大島みかんいきいき営農塾」の開講式が柑きつ振興センターで行われました。今年で13期生となる受講生は32名。毎月1回の講義で、みかん作りの基礎となる施肥、薬剤防除やせん定の方法などを1年間をかけて学びます。

また、5月28日にはJA山口大島久賀支所において「JA生き活き帰農塾」も開講しました。今年で10期生となる受講生29名は、野菜づくりの基礎などを学びます。

## 津波の言い伝えを聞きました

5月7日、城山小学校において町民の皆さんから周防大島を襲った、過去の津波の言い伝えを聞く講座が開催され、児童や町民が参加しました。

講座では椋野や外入、佐連地区などの町民が安政の大地震（1854年）などの津波の様子や被害の状況などを説明しました。5・6年生の児童19名は津波の被害があった場所を地図で確かめ、メモをとりながら熱心に聞いていました。



## 中高一貫教育だよ切

久賀中学校、大島中学校、東和中学校、安下庄中学校の町内四中学校と、周防大島高校は地域連携型中高一貫教育を行っています。ここでは、その取組を紹介していきます。

### ●第1回中高一貫教育合同研修会

4月4日、高校と四つの中学校の教員が周防大島高校安下庄校舎に一堂に会し、研修会を行いました。まず全体会で、高校の主任が中高一貫教育の立ち上げから現在までの経緯を説明しました。次に教科部会を行い、今年度の課題や目標などを協議し、教員間の連携を深めました。

その後、教務・生徒指導などの専門部会も行われ、今年度の中高一貫教育のスタートを切りました。



▲合同研修会の様子

### ●中高一貫カウンセリング

町内四中学校出身の高校一年次生を対象に、高校生活への円滑な移行を目的として、中高一貫カウンセリングを行っています。中学校の教員が高校に出向き、まだ高校生活に慣れない一年次生の不安や心配ごとを聞き、悩みを解消するなど、学校生活をサポートしています。



### ●交流授業を行っています！

中学校から高校へ、高校から中学校へそれぞれの教員が出向き、協力して授業を行っています。実施教科は、国語・数学・英語・音楽・体育の五教科です。

個別の質問に丁寧に答えるなど生徒一人ひとりにきめ細かい指導を行っています。



### ■問い合わせ 事務局

周防大島高等学校  
0820(77) 1048

【P5 ちょび塩クイズ答え：答え②和風ノンオイルドレッシング 大さじ1杯で1.1g 大さじ1杯と比較するとマヨネーズ0.3g、ごまドレッシング0.5g。洋風ドレッシングは比較的低塩です。メーカーによって材料や配合が異なりますので栄養成分表で確認しましょう。】